

津屋崎千軒古民家 ティーハウスミヤ

昔懐かしい風景を今もなお残す津屋崎千軒の中にひっそりとたたずむ古民家。そこに流れるゆったりとした時間をハーブティーカフェ「ティーハウスミヤ」で過ごしませんか。



ティーハウスミヤはオープンから一年を迎えました。代表の中宮好恵さんは、津屋崎の陶芸教室に通っていた頃から自然や街並みに触れて、「いつかここにお店を持ちたい」と思うようになったと言います。

中宮さんは、市の地域活性化のための古民家運営者募集に応募。福岡市のハーブティー専門店に働いていた経験を生かして、お店を開きました。

「たくさんの人に津屋崎千軒へ訪れてもらうために、お手伝いできたから」とほほ笑みながら話してくれました。

人との絆が大切

中宮さんは何よりも人との絆を大切にしています。ティーハウスミヤでは、ゆったりとした空間の中で人と人をつなげるイベントをたくさん開催しています。

定期的に行われているハーブティー教室は、すぐに席が埋まってしまいうほどの人気。古民家の2階を使って、参加者同士の会話を楽しみながら、ハーブについて学びます。心も体もリフレッシュできる評判です。

また「ミヤコン」と題した縁結びパーティーを開催。その中ではハーブティー講座やカフェタイムはもちろんのこと、藍の家で藍染め体験をしたり、つやざき観光馬車で名所を巡ったりと、津屋崎の魅力を伝えるとともに、人と人との絆をつなぐお手伝いをしています。

ゆったりしてほしい

ミヤに来るお客さんは「ここに来るとゆったり時間を過ごすことができる」と言います。

中宮さんは「畳のスペースなので、小さいお子さんがいても大丈夫。子育て中の人もゆつくりお茶を飲みに来て」と明るく話していました。

津屋崎千軒には他にも見どころがたくさんあります。ゆったりと流れる贅沢な時間を過ごしに、少し足を伸ばしてみませんか。



人気メニューの一つ「お結び膳」。おむすびには、奴山の「縫山ファーム」の無農薬米を使用しています。



津屋崎の塩にこだわった塩ケーキ「ケーキ・サレ」。一周年記念メニューです。

一周年を記念して

かつて、津屋崎は塩田業で栄え、筑前の9割の塩を生産していたといわれます。ミヤでは開店一周年を記念して、この津屋崎の塩を使った「ケーキ・サレ」が登場。チーズと卵を使った塩ケーキで、ほんのり塩味で、軽食としても楽しめます。

また「オリジナルハーブティー作り」を体験できるようになりまし。数十種類から、自分で好きなハーブを選び、自分だけのオリジナルブレンドティーを作ります。その場で味わった後は、お土産として持ち帰ることができます。

福津の極みに認定

ハーブティー専門店ということもあり、取り扱っているハーブの種類は豊富。特におすすめは、津屋崎をイメージしてブレンドしたハーブティー。山笠を担ぐ力強い男性をイメージした「パーミントのインパクトのある「津屋崎だんじ」」、津屋崎の海岸を歩く爽やかな女性をイメージした「香り」と彩りの「津屋崎びじん」、ゆつたりと流れる津屋崎千軒の時間をイメージした



「福津の極み」に認定された4商品。

「津屋崎のじかん」の3種類があります。また、津屋崎産のどくだみを含む25種類の材料をブレンドした「福っ茶」も体に優しいと評判で人気商品の一つです。これら4商品は、福津の逸品を取りそろえた「福津の極み」ブランドに認定されました。

ハーブティーの他に、ランチやスイーツも提供しています。こちらにも米や野菜など、福津産のこだわりの食材がふんだんに使われています。

Teahouse miya

ティーハウスミヤ

福津市津屋崎4-12-23
営業時間: 10:00~17:00
定休日: 火曜日
☎52・4230
http://teahousemiya.com



オーナー 中宮好恵さん